

平成24年度 私立学校職能別実務者研修会 「教育課程編成担当者」（東日本）研修会 実施報告

本年度の私立学校職能別実務者研修会「教育課程編成担当者」（東日本）研修会が、『平成25年度からの私学の特色ある教育課程編成の傾向と対策』をテーマに、平成24年6月2日（土）の1日日程で、神奈川県私学会館で開催され120人の参加があった。

まず最初に、仙台市の聖ウルスラ学園英智小学校・中学校・高等学校の伊藤宣子校長と



主幹教諭の鎌田聡氏による「特色ある私立学校の教育課程の実践事例－教育特区「研究開発学校」・教育研究開発学校としての教育課程編成と実践－」の発表があり、特色ある教育課程を編成して成果を上げている同校での事例は、受講者たちにとって大いに参考にな



った様子であった。

午後からは、文部科学省初等中等教育局教育課程課教育課程企画室長の大金伸光氏から、「新学習指導要領の改訂と教育課程の編成」という講演で、新学習指導要領の詳細を、事例を交えてわかりやすく解説していただいた。

講演後、この研修会のために全国の私立学校からご送付いただいた教育課程編成表を当研究所の研究員が編成した冊子「平成25年度教育課程編成事例集」をもとにして、「平成25年度教育課程編成調査に基づく編成の傾向と対策」についてと題して、当研究所の専任研究員が解説した。

最後に、「新学習指導要領と私学の教育課程編成」というテーマでグループに分かれての研究協議を行い、この研修会を終了した。